平成30年度三学期始業式

三学期・新年の決意発表

飛翔坂

学校便り
第２９号
発行
喜友名悟

教育目標

一　自ら学び深く考える生徒
一　明るく思いやりのある生徒
一　ねばり強くたくましい生徒

１月７日（月）に三学期始業式が行われました。始業式で発表された各学年及び生徒会代表の三学期・新年の決意を紹介します。

【１年　仲本愛】

あけましておめでとうございます。２０１９年がスタートしました。今年は、平成という31年続いた時代から、新たな元号となって出発する節目となることに、身の引き締まる思いです。学年のまとめとなる三学期を充実させるために、学年全体の目標を明確にし、スタートしたいと思います。

私たち１学年は、生活面と学習面、それぞれ課題があります。生活面では、時と場合に応じた言葉づかいや態度を意識していきたいです。学習面では２つあります。１つ目は授業態度です。１学年のまとめになる三学期こそ、一時間一時間集中することが大切です。２つ目は家庭学習です。チャレンジノートを毎日コツコツと取り組み学力を高めていきましょう。

また、授業で先生の説明はしっかり聞き、学習する雰囲気を各学級でつくっていきたいです。

最後に、この一年が一人一人にとって記憶に残る素晴らしい年となるために、自分自身の目標をもち、努力を積み重ねていきましょう。

決意発表（1年生代表）

【２年　松本陸矢】

私は二学期の10月に２年２組の学級長になりました。そのため自分から進んであいさつするようになりました。また先生に頼まれた仕事も責任を持ってできるようになりました。

学習面では定期テストで席次15位以内を目標に学習に取り組みました。中には低い得点の教科もありましたが、数学の中間テストで百点を取ることが出来たのはとても嬉しかったです。

三学期は、更なる成績向上を目指し学習に懸命に取り組んでいきたいです。部活動も毎日休まず真剣に練習に励みたいです。

二学期は多くの学校行事がありました。その中でも２年生全体で参加した地区中学校文化祭の学年合唱と３日間に渡って取り組んだ職場体験学習は強く印象に残っています。１月には校内駅伝大会があります。全員で協力し良い結果が残せるように取り組むこと、また時間を守る、けじめある行動を取る、身なりを正す、学習に懸命に取り組む等の当たり前に出来ることが当たり前に出来るよう頑張らなくてはいけません。

そして３年生の先輩達が引き継いできた良い伝統を私たちが受け継ぎ、後輩達の良き見本となる３年生になれるよう努力していきたいです。

決意発表（2年生代表）

【３年　仲宗根真帆】

明けましておめでとうございます。皆さんは、冬休みどのように過ごし、新学期を迎えましたか。私たち３年生にとっては、受検に向けて苦手な教科を克服したり、復習したりするのに良い期間となった冬休みだったと思います。３年生は、明日から学年末テストが始まります。中学校最後のテストなので、気を抜かずに集中して取り組んでいきたいです。

１月23日には、３年生にとって最後となる行事の「校内駅伝大会」が行われます。部活動は引退してしまっていますが、持ち前の体能力は落ちてしまっていると思いますが、一生懸命に走ってタスキをつなぎ、二年生に負けないように上位を目指していきたいです。３月には、私たち３年生にとって大きな壁である「受検」が待ち受けています。一人一人の夢がバラバラであるように志望校の選択もそれぞれ違います。受検という壁に向かう方向は16期生みんな同じだと思います。その意味では「個人戦」でもあり「団体戦」でもあります。向かう方向を見失うことがないように、諦めてしまわないように、お互いで声をかけあったり、

決意発表（3年生代表）

（学校便り30号に続く）

今帰仁中学校の一事徹底事項：「人の話をしっかり聴く」